

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2024 年 4 月 - 5 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
4/28(日)	栗駒山	★★☆☆	写真代	4/20	県連・雪山交流山行:昨年のリベンジを。
5/4(土)	白木峠	★☆☆☆	2,000 円	4/30	ミヤマキとミハシの群落と、山菜も！
5/11(土)	安達太良山と クマガイソウ群落	★★☆☆	15,000 円	4/20	安達太良山のヤシオツツジ・サラサドウダンとクマガイソウの群生地を訪ねます。
5/16(木)	網張のソウイチイ	★☆☆☆	写真代のみ	5/6	県連・平日お花鑑賞山行(担当:アトナ)
5/18(土)	秋田駒ヶ岳	★★☆☆	1,500 円	5/14	国見温泉から周回コースで。
5/25(土)	田代山	★☆☆☆	写真代のみ	5/15	県連・第 6 回女性交流登山
5/31(金) -6/2(日)	庚申山と子持山	★★☆☆	25,000 円	5/10	庚申山の庚申草(食虫植物)と子持山の成層火山の奇岩を見に行こう！

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

県外山行のご案内

5/11(土) 安達太良山の春の花とクマガイソウ群生地

安達太良山のヤシオツツジ・サラサドウダンとクマガイソウの群生地を訪ねます。

5/11(土) 牧野林発 5:30⇒9:30 登山口(奥岳温泉)⇒ロープウェイ～安達太良山頂～時計回りで下山
～黒鉄温泉～登山口(歩行 3:30)⇒水原狼ヶ森～クマガイソウ見学⇒羽山～クマガイソウ見学
⇒二本松 IC⇒東北道⇒ベルフ牧野林 19:45 着 *羽山に寄らない特は 18:15 着

参加費：¥15,000(残金清算) 参加〆切：4/20

5/31(金)-6/2(日) 庚申山と子持山(群馬県)

庚申草(食虫植物)と成層火山の奇岩を見に行こう！

5/30(金) 牧野林発 6:30⇒東北道⇒登山口～鏡岩～(歩行 3:50) 16:00 庚申山荘(泊)*食事持参

6/1(土) 6:00 山荘発～庚申山お山巡りコース(歩行 5:50)～庚申山登山口

⇒小野子山登山口～小野子山(歩行 2 時間)～登山口⇒緑の森キャンプ場(バンガロー泊)

6/2(日) 7:00 キャンプ場発⇒7:30 登山口～子持山(歩行 3:30)～11:30 登山口

⇒東北道⇒ベルフ牧野林 18:00 着 *庚申山荘が使用不可のため、日程変更があります。

参加費：¥25,000(残金清算) 参加〆切：5/10

次回の例会は 2024/5/9(水) 18:30～ ベルフ青山 2F 会議室にて
6 月の山行計画と 7 - 8 月の県外山行などについて話合います。

■3/16(土) 乳頭山⇒参加者が少ないため中止

参加予定 平井・フク子 2名

■3/23(土) 国見山と珊瑚岳



参加者 CL/金子・SL/平井・フク子・福川 4名
朝は快晴。8:00 ベルフ牧野林出発→国見山廃寺跡 9:35 到着(登山口)。登り始めも斜面に福寿草とフキノトウが咲いていました。雪はほぼ無く北側や日の当たらないところに残っていました。花は咲いてなかったけど、シュンランの蕾とカタクリの葉だけたくさん見ました。咲いてる時にまた来ようかな。そして途中に数々の観音様が建立されてました。(よく見ると面白い) 10:00 展望台到着。360度のパノラマ。曇っていたけど岩手山・



栗駒・焼石岳など遠くの山もよく見ることが出来る、見晴らしのいい展望台でした。国見山頂上は 10:05。写真をパチリと撮って、途中セリバオウレンが咲いてる所で観察会。ゆっくり歩いて 10:30 珊瑚岳着。少し休憩し、他のグループ(滝沢)とおしゃべりして珊瑚岳から30分下山。11:10 駐車場に無事着きました。トレッキングというか、お散歩登山という感じの歩きやすい山でした。13:00 にベルフ牧野林着解散でした。(福川)

■3/16(土) 東根山

参加者 CL/金子・SL/平井・セツ子・中根・フク子 5名

集合時間が迫るが金子さんの姿が見えない。何時も早い人なのに？そんな中一台のナナハンが月光仮面宜しく(実は 50cc)颯爽と登場、何と金子さんだった



のには思わずびっくり。ひえ〜!! 9:05 朝からワイワイガヤガヤ、時折日が差す曇り空の中すっかり雪解けした登山道を進む。一の平辺りから所々残雪有りて二の平からは残雪歩きだが多少風が出始める。上に行く程風は強まり一時帽子が飛ばされる程の突風が吹き荒れる。下山してきた男性曰く周回しようと途中まで行っただが風の強さに引き返して来たと言う、確かに

ひどい風ではあるが引き返す程でもないのではと思いつながら歩を進めるが思い通り風は弱まり快適だ。11:30 何時もなら展望広場には人、人なのだが土曜日なのに思いの他登山者が少ない、まあその分静かで良いのだが。11:45 頂上到着。頂上には白木の中にカタクリの花が描かれた可愛いプレート有り、誰が作ったんだろうと思いつながらここからは急さかの連続なので気を引き締めて慎重に下る。所々ロープが顔を出してるので非常に助かる。12:50 鍵掛峠より近道(旧道)に入り 10 分程で猫の背コース合流、ここよりは緩やかな下りで後曲坂山の急坂を登ると大きな登りは一応終わり





なのでホッと一息。水分神社近くの河原で、キクザキイチゲの白と紫が一輪ずつ、今年初の花を愛でると同時にフキノトウを Get。今宵の食卓には春の香がいっぱい、間違いない。神社を過ぎてまもなくセリバオーレンの群落に出会う、何時見ても可憐で可愛い花だ。14:25 予定タイムで無事下山。下界は太陽がさんさんと降り注ぎ皆さん満足そうな笑顔、良かったね。ナナハンの兄さんは何事もなかったように疾風のように去って行ったのでした 終。(中根)

■4/6(土)-7(日) 庄内アルプスと日本国

参加者 CL/金子・SL/平井・秋元・泉・石倉・セツ子・中根 7名

4/6(土) 6:30 ベルフ牧野林出発。46号線へ、8:10 道の駅協和で休憩。日本海東北自動車道に乗り金浦ICで



降りて国道7号線に合流、日本海と鳥海山を眺めながら、高館山登山口を目指す。9:20 大山公園駐車場に到着。9:30 登山開始。12:15 高館山・頂上(274m)到着、昼食。展望塔から

の景色を楽しみ、12:40 八森山へ縦走、13:30 八森山頂上(234m)到着。13:42 下山開始、14:15 大山公園・駐車場到着。14:22 荒倉山登山口を目指し、山口公民館に到着したが

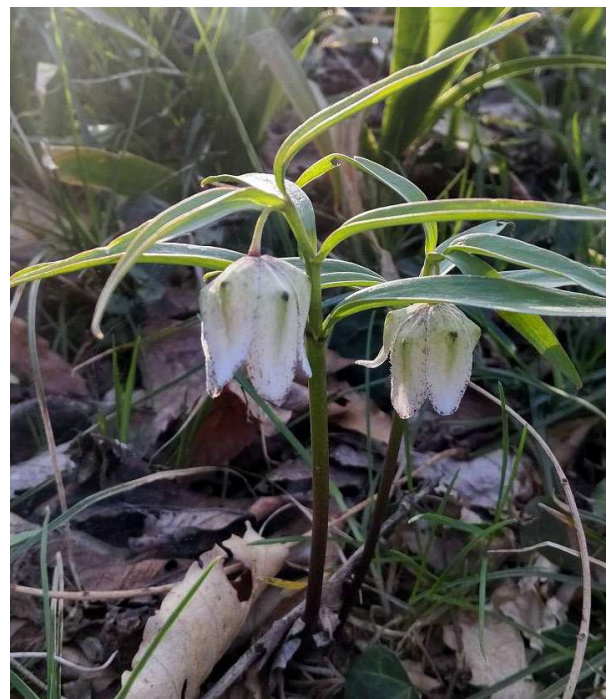


登山口が分からず、時間も遅い為、泉さんの提案で急遽、村上城跡(135m)のコシノコバイモのお花見に変更。16:22 村上城跡駐車場到着。現地の親切な方が案内してくれ、目的のコシノコバイモの群生している所まで案内して頂き、大満足で17:00 駐車場に到着。17:10 宿泊先に向けて出発、日本海に沈む夕日と「笹川流れ」の海岸線の絶景を楽しみ18:00 交流の館八幡に到着。温泉で疲れを癒して明日へ。天気もタイミングも最高でオオミスミソウ・キクザキイチゲ・カタクリ・イワウチワ・エンレイソウ・シラネアオイ・ヒメキンコウカ・コシノコバイモ・シュンラン・椿・桜など満開のお花と、真っ白な標高の高い鳥海山・月山などの眺望も素晴らしく、本当に楽しい時間を過ごせて全てに感謝しています。ありがとうございました。(石倉)

降りて国道7号線に合流、日本海と鳥海山を眺

めながら、高館山登山口を目指す。9:20 大山公園駐車場に到着。9:30 登山開始。12:15 高館山・頂上(274m)到着、昼食。展望塔から

登山口が分からず、時間も遅い為、泉さんの提案で急遽、村上城跡(135m)のコシノコバ



4/7 (日) 交流の館八幡で7時に朝食を頂き7時半に出て、日本国登山口に着きました。7:50 日本国登山道入



口と書いてある鳥居で記念撮影をして出発です。少し歩くと胃腸や目の病気に良いラジウム清水で喉を潤し、ジグザグの道を登ります。27分の1から始まる登山道で、意味が謎でした。誰か教えて〜?お天気は昨日同様恵まれたけど、無風で気温上昇中のように汗が…。水分補給し急坂をショウジョウバカマ・カタクリを見ながらゆっくりとブナ林を進む。途中に松ヶ峰、沖見休憩所にベンチが有り、休みながら登りあげると東屋のある蛇逃峠 9:10。遠くに栗島

を望み一息ついて、鷹待場を通り山頂 555m に着きました。9:30 この辺りには鷹が多く、その見事な鷹を将軍に献上した事により『日本国』と名付けよと言われた事が由来とか! 気になっていた山『日本国』全ての山を制覇した気分です。見えるはずの栗島 朝日飯豊連峰・鳥海山は霞んでいて残念でしたが、休憩小屋や展望台も有り、二等三角点と記していて、しっかり整備されている地域の方々に感謝です。休憩をして 9:50 山頂から蛇逃峠まで下り、蔵王堂



登山口の方へ周回です。急な坂で枯草も多く、滑って転ばないように足の置場所を確認しながら下りました。途中イワウチワとまだ蕾の雪椿を見ながら歩いていると、祠が見えて来ました。蔵王堂でお礼参りして、登山道の鳥居をくぐり、今日の山行終了です 10:57。小俣の集落の家々に板に書

いた屋号の表示と家の造りが素敵でした。「5/5 が山開きなのでまた来て下さい」と言われ、機会があればいいなあと思いました。日本国登山口を 11:15 出発、帰路につきます。車窓から見え隠れする日本海に浮かぶ栗島・飛島、そして雪化粧した月山・鳥海山に感嘆し、昨日見た花*花を語り合い乙女達が良かった!! 本当に良かったねえ! と車の中は賑やかでした。秋田駒・岩手山が見えて来たら、懐かしい気持ちになり安心したのは私だけでしょうか? 牧野林 16:50 着。楽しい山行有り難うございました。長距離の運転お疲れ様でした。(秋元)

